

品番	3350 レッド
	3351 イエロー
	3352 ブルー
	3353 グリーン

三輪車 エーシート Aseat

取扱い・組立説明書

●この度はワールドの三輪車をお買い上げいただきありがとうございます。
安全に正しく使用していただくために、説明書をよくお読みください。
又、この説明書は必ず保管して下さい。

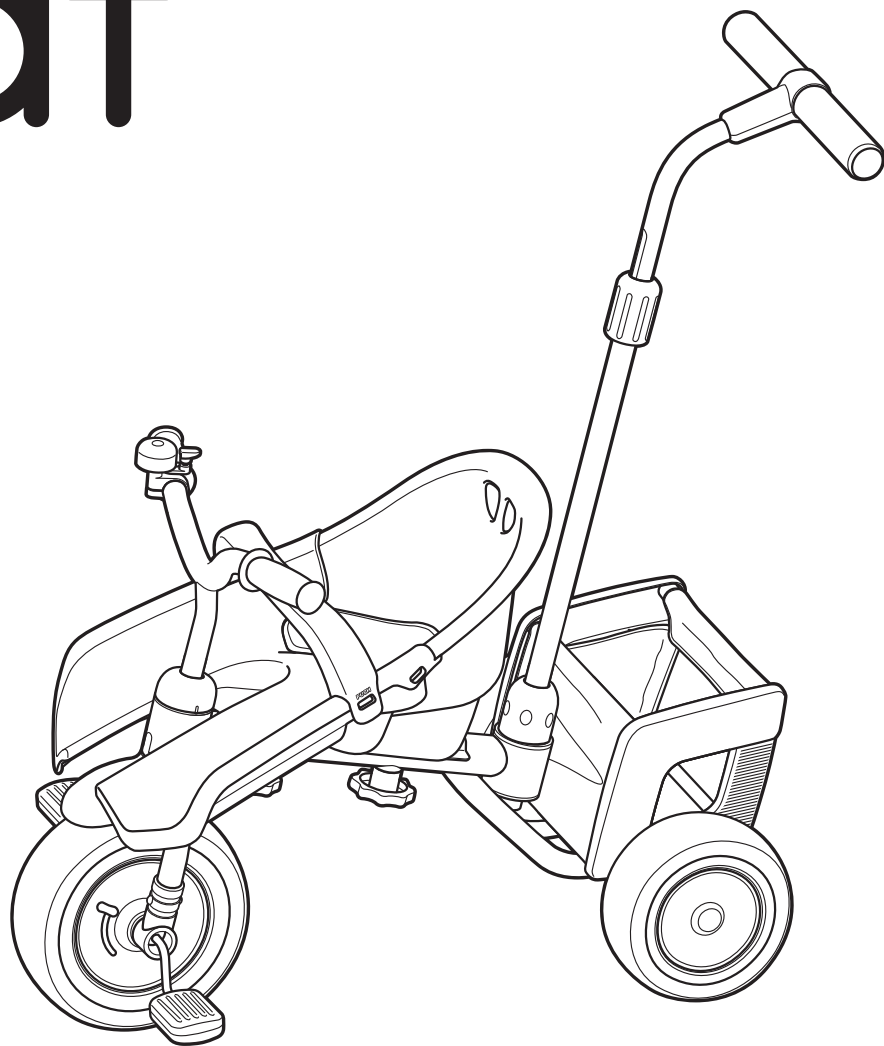
主材質

フレーム・ハンドル・押手パイプ：スチール
座席・フットサポート・泥除け：ポリプロピレン
ペダル・ホイールなど
タイヤ（クッション部）：EVA

※材質の特性上 タイヤからにおいがする事がありますが、
風通しの良い場所に保管すると徐々に薄くなります。

対象年齢

1.5才～4才（体重20kgまで）



部品内容

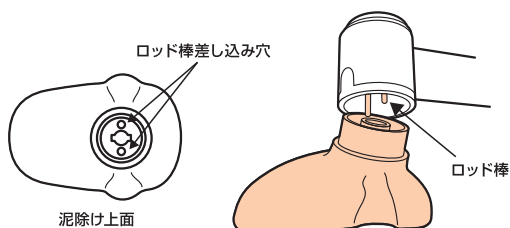
組立前に部品内容を確認してください。

ハンドルセット		泥除け	前輪セット	本体フレームセット		カジキリ押手棒		
サイクルベル ハンドルカバー ハンドル取付け プッシュ ナイロンナット ネジ				●ボルト ●樹脂座金 ●化粧ナット(大) 各2セット ●化粧ナット(小) ●ネジ(長) 各2セット		押手ハンドル 高さ調整ネジ 押手パイプ 化粧ネジ		
フットサポート		座席 (バケットシート)	バスケットフレーム	バスケット生地	穴なしキャップ			
					カジキリ押手棒を外した時に必要ですので、大切に保管してください。			
					ネジ(短)		穴隠しシール	取扱説明書(本書)
					ネジ(大)×2本 バスケット取付用			

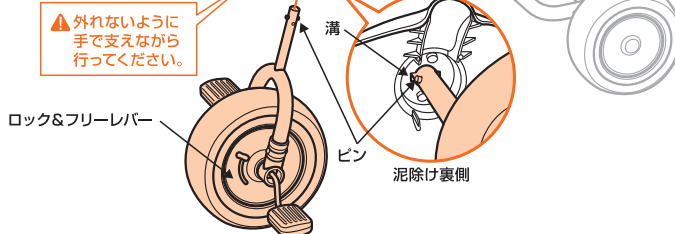
● 押手付き三輪車の組み立て方法

A 前輪セットの取付け

- 1** 泥除け上部の左右の穴に本体フレーム前側下の2本のロッド棒を差し込んでから泥除けを奥まで入れてください。

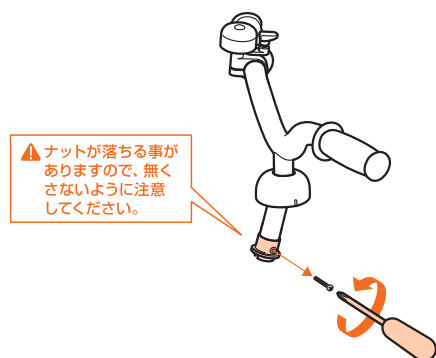


- 2** 泥除けを正面に向けた状態で前輪のロック&フリーレバーを左足側に向けて、前輪パイプの「ピン」と泥除けの「溝」を合わせて前輪セットを差し込みます。



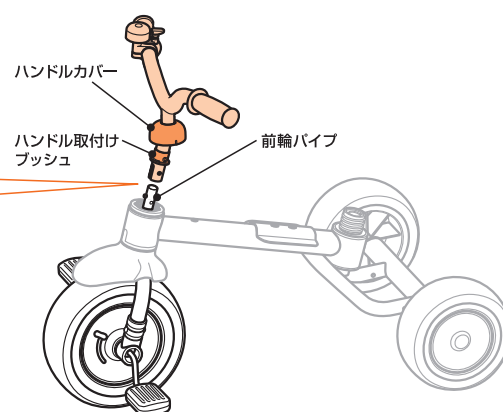
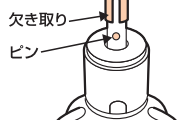
B ハンドルの取付け

- 1** ハンドル取り付けブッシュのネジをプラスドライバーで外して抜き取ります。



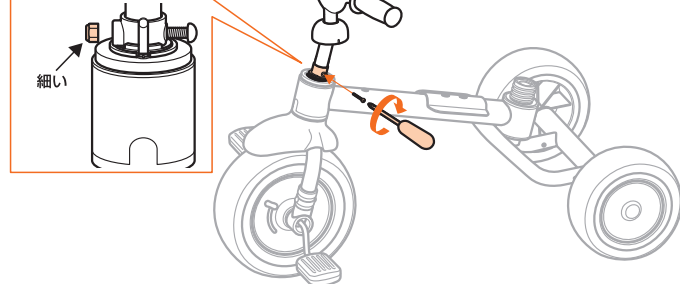
- 2** ハンドルにハンドルカバーとハンドル取り付けブッシュがついたまま、先ほど組み立てた前輪パイプに通し、奥まで差し込みます。

▲ ハンドルの欠き取りと前輪パイプのピンを合わせてください。

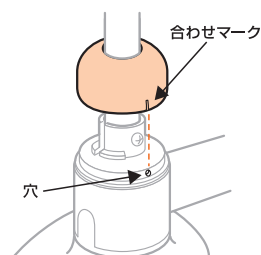


- 3** ハンドルの穴とハンドル取り付けブッシュの穴を合わせ、先ほど外したネジを穴に通し、ネジを締めてください。

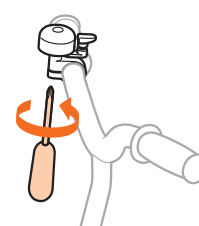
▲ ナットは先端の細い方が外側になりますので注意してください。



- 4** ハンドルカバーの合わせマークをカバー受けの穴位置に合わせ、上からハンドルカバーを押して取り付けてください。



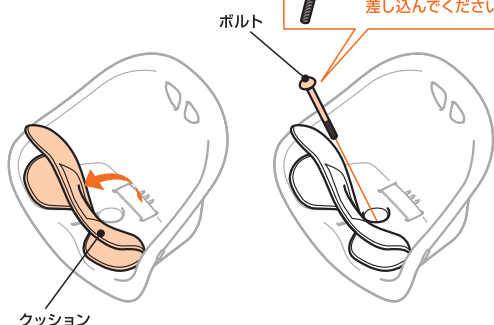
- 5** サイクルベルを締め付けます。ベルの下側からプラスドライバーで締めてください。



C 座席の取付け

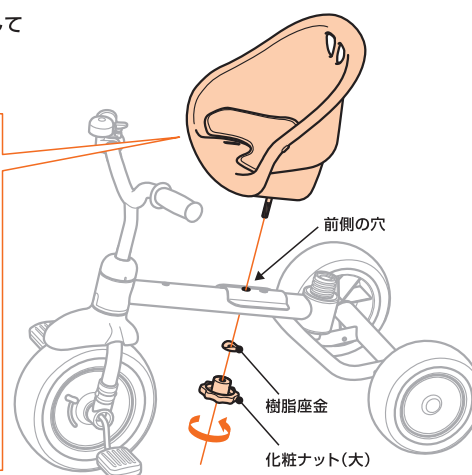
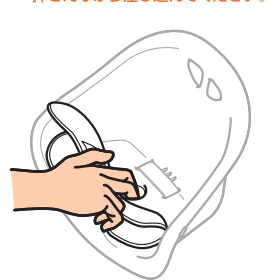
- 1** 座席のクッションを奥から手前にめくってボルトを差し込んでください。

▲ ボルトの根元は四角になっています。座席の角穴に合わせて差し込んでください。



- 2** 座席を本体フレームにセットして樹脂座金と化粧ナット(大)でしっかり締め付けてください。

▲ 本体フレームにセットする時、ボルトが動かないように指で押さえながら差し込んでください。

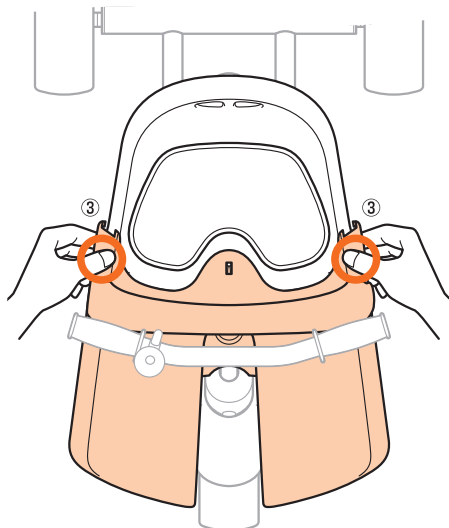
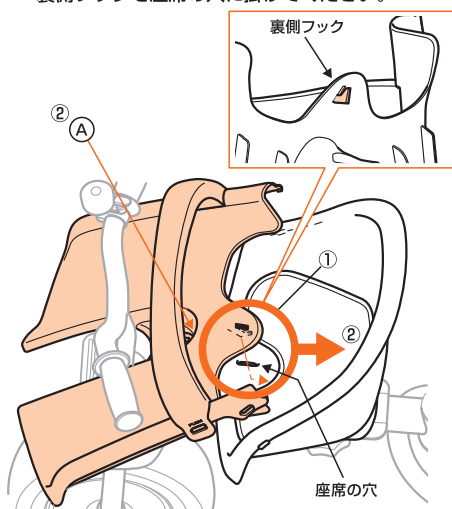


D フットサポートの取付け

- 1** フットサポートを座席にセットしてください。 **3** 両サイドの○印部分を指で押してツメを掛けて

①図を参考に真ん中の裏側フックを座席の穴に差し込んでください。

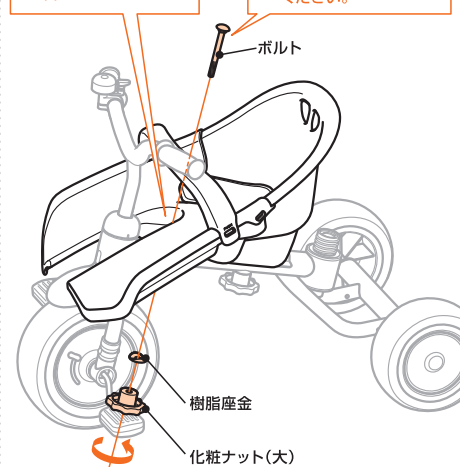
②次に(A)の部分をそのまま矢印の方向に押して裏側フックを座席の穴に掛けてください。



- 2** ボルトを差し込み、樹脂座金と化粧ナット(大)でしっかりと締め付けてください。

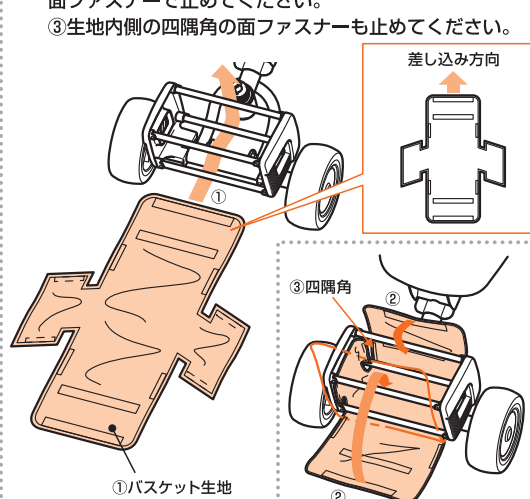
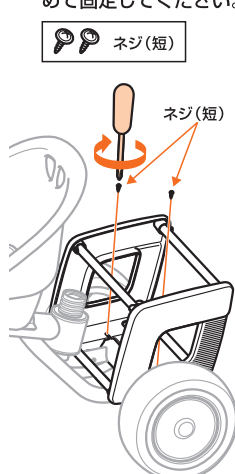
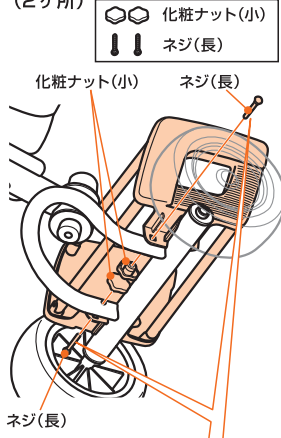
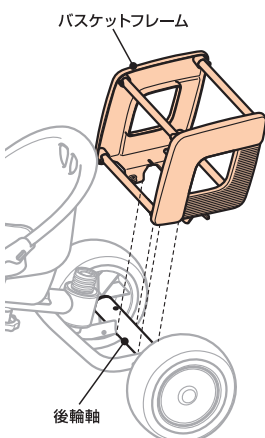
▲フットサポートの穴と本体フレームの穴を合わせてください。

▲ボルトの根元は四角になっています。フットサポートの角穴に合わせて差し込んでください。



E バスケットの取付け

- 1** バasketフレームを後輪軸にセットしてください。 **2** 裏側から化粧ナット(小)とネジ(長)で固定してください。(2ヶ所) **3** 上からネジ(短)2本をプラスドライバーで締めて固定してください。 **4** バasket生地を①Basketフレームと後輪軸の間を通して、②前後端をBasketフレームのパイプに巻いて面ファスナーで止めてください。③生地内側の四隅角の面ファスナーも止めてください。



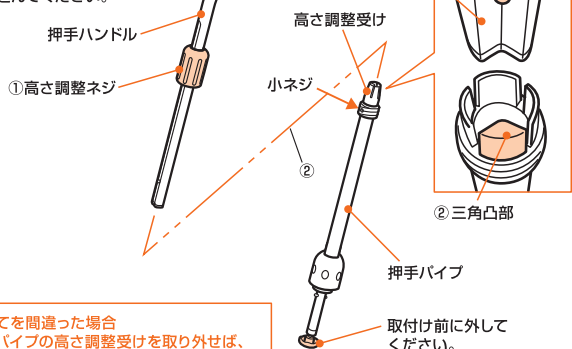
F カジキリ押手棒の取付け

- 1** 押手ハンドルを押手パイプに差し込んでください。 **2** カジキリ押手棒を差し込んでキャップを締めてください。

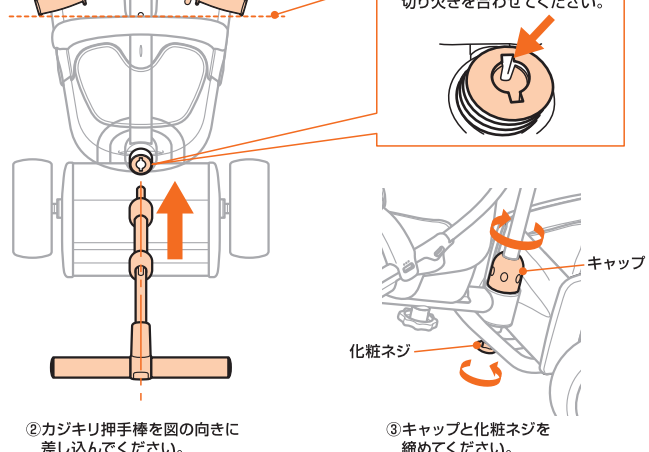
①高さ調整ネジを押手ハンドルに通してください。

②押手ハンドルの三角溝を押手パイプの三角凸部に合わせて差し込んでください。

② 抜け止めピンを押し込んでください。



①ハンドルを正面に向けて切り欠きを合わせてください。



●保護者の方がコントロールするとき

お子様を乗せる前にご確認ください。

▲ガード開閉時、回転部でお子様の指などを挟まないように注意してください。

●フットサポートは2才くらいまでを目安にご使用ください。
※ペダルに足が届くようになれば取り外してください。
5ページのA フットサポートの取外しを参照下さい。

全てのパーツを取付けた状態

▲ガードを持って三輪車を持ち上げないでください。

▲座席及びフットサポート下側の化粧ナット(大)に緩みがない事を確認してください。

●ロック&フリーレバーを「FREE」の位置にしてください。

フットサポートを取り外しても、ペダルを空回りさせて足乗せにすることが出来ます。

※フリー状態で移動中でも足を乗せていない時はペダルと一緒に回転しますが、足を乗せると止まります。



フットサポートを取り外した状態

高さ調整ネジ
しめる ゆるむ

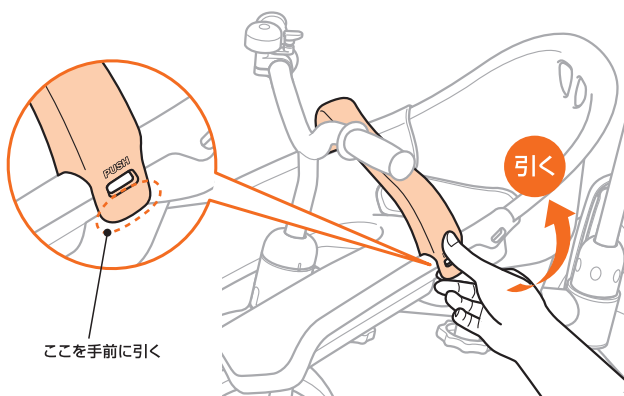
●カジキリ押手棒を押しやすい高さに調整してください。
調整した後は、高さ調整ネジをしっかりと締めてください。

▲座席とフットサポートの取付け部、ガードの開閉部が確実にとまっている事を確認してください。

ガードの開閉方法

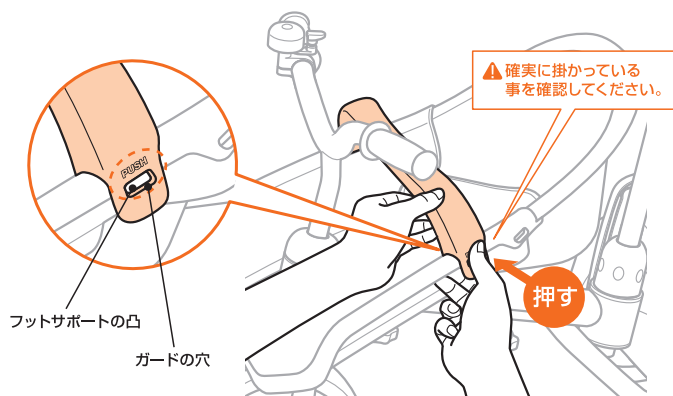
開け方

ガード下側のツバの部分を手前に引いて開けてください。



閉め方

フットサポート側の凸とガードの穴を合わせて「PUSH」部分を押し閉めてください。

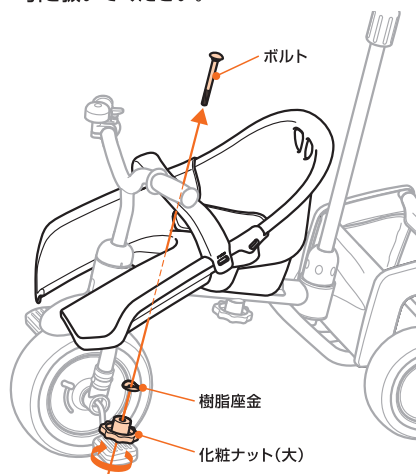


● 押手なし三輪車にする場合

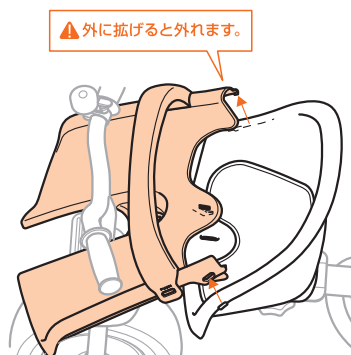
下記部品を取り外してください。

A フットサポートの取外し

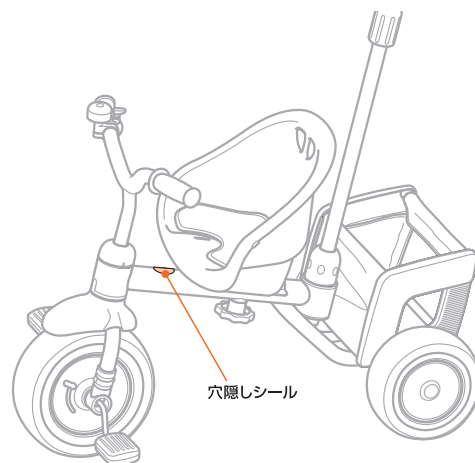
- ① 化粧ナット(大)を緩めてボルトを引き抜いてください。



- ② 両サイドのツメを外してください。

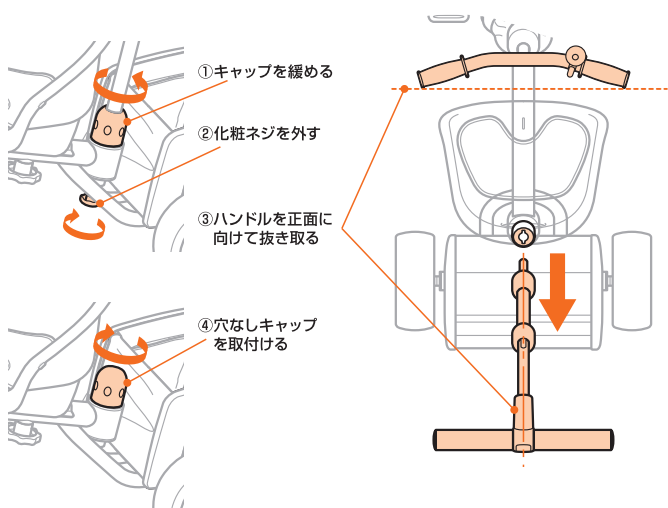


- ③ ボルト穴に「穴隠しシール」を貼ってください。



B カジキリ押手棒の取外し

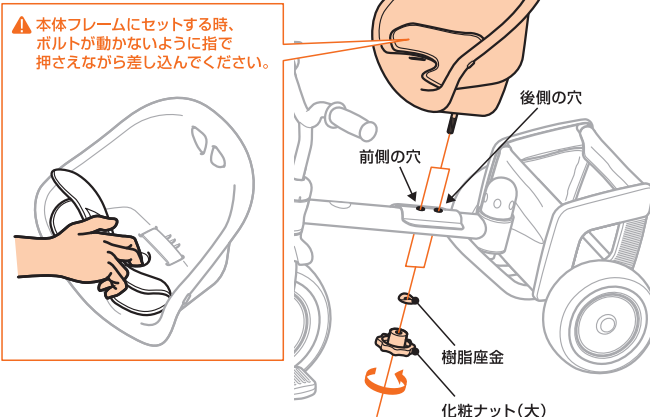
- ① カジキリ押手棒を取り外してください。



C 座席位置の調節

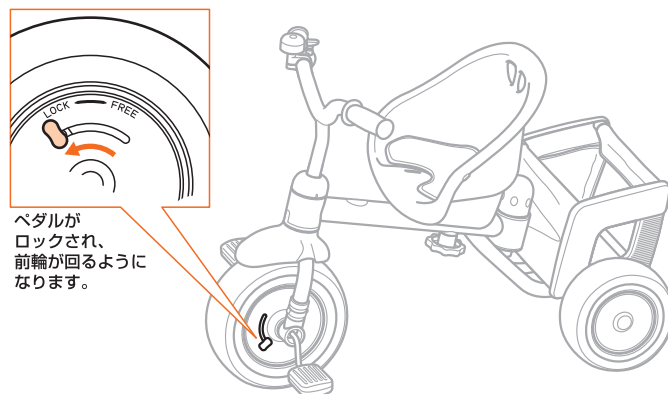
- ① お子様の体格に合わせて、前後どちらかに調節してください。

取付けは、座席を本体フレームにセットして樹脂座金と化粧ナット(大)でしっかり締め付けてください。

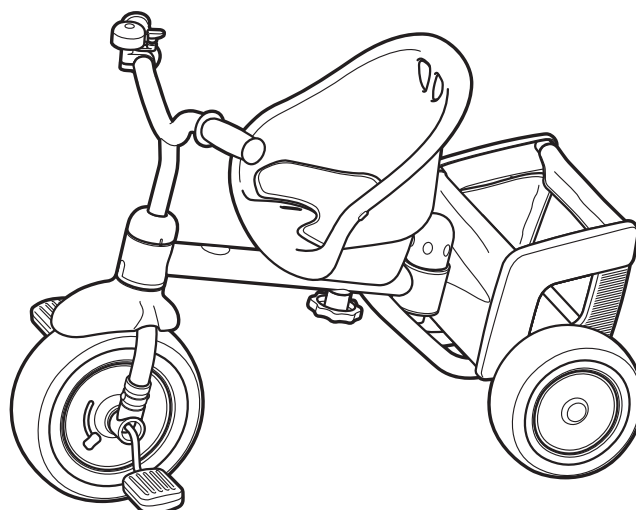


D ペダルのロック

- ① ロック&フリーレバーを「LOCK」の位置にしてください。



押手なし三輪車



お子様を三輪車で安全に遊ばせるためには、
次の使用前の点検と日頃のお手入れが大切です。

《点検》

- 乗車前に、ハンドル・車輪・サドルやペダルにがたつきや、緩みがないことを確かめてください。
- 定期的に、手入れ及び点検を行ってください。

《保管》

- 三輪車はできるだけ直射日光の当たらないところに保管し、雨ざらしにしないでください。

《日頃のお手入れ》

- 本体や車輪についた泥などの汚れは、やわらかいブラシや布で拭いて落としてください。
- ひどい汚れは、布に水や中性洗剤を薄めたものを含ませてぬぐったあと乾いた布でよく拭いてください。
- 油は、前車輪のペダルの軸受け・回転部分、ハンドルの回転部分、並びに後車輪の車軸にのみ家庭用のマシン油か自転車油等を3カ月に1度程度少量注油してください。

⚠ 使用上の注意

- ①一人で使用する幼児には、保護者が使用上の注意を指導してください。また押し手ハンドルを使用する際は必ず保護者が操作を行い、幼児の足が巻き込まれないよう注意してください。
- ②足は、地面及びペダルに確実につきを確認してから使用してください。
- ③押し手ハンドルは、自走できない幼児のための補助具です。幼児の足が地面及びペダルに確実につき自分でこげるようになったら取り外してください。
- ④幼児がサドルに立ち上がらないよう注意してください。サドルに立ち上がって押し手ハンドルに寄りかかると三輪車ごと転倒する危険性があります。
- ⑤坂道での使用はさけてください。
- ⑥交通の頻繁な道路、車両交通の多い場所では使用しないでください。
- ⑦車輪の周囲に手を入れないでください。
- ⑧二人乗りはしないでください。
- ⑨破損、故障などしたまま使用しないでください。
- ⑩用途以外に使用しないでください。

保証書

品名	三輪車 エーシート		
ご住所	〒 お名前	電話番号	()
販売店名	住 所 店 名	電話番号	()
保証期間	お買上げ年月日 年 月 日より1年間		

保証規定(ほしょうきてい)

1. 正常な使用状態において製造上の不備により故障した場合は、お買上げの日から1年間無料で修理いたします。
2. 次のような場合は、保証期間内でも有料修理となります。
 - ◆保証書の提示がない場合。
 - ◆使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷の場合。
 - ◆製品の自然劣化・変色。
 - ◆お買上げ後の輸送・移動・落下等による故障及び損傷の場合。
 - ◆火災・地震・水害及びその他の天災・地変等による故障及び損傷の場合。
 - ◆本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - ◆消耗品(タイヤなどの摩耗)
3. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
4. 本保証書にお買上げ店名の捺印・お買上げ月日の記載がない場合は、補償しかねます。
5. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty shall be valid only within Japan.
※故障品の修理を円滑且つ迅速に行うために、修理をご希望の際は、お買上げ店へ持参せず本保証書と製品を必ず本社宛へ直接お送りください。
その際「修理品」とケースに明記してお送りください。
※製品送付にかかる運賃は、お客様のご負担とさせていただきます。
※保証期間経過後の故障でも有料で修理いたします。
- ご記入頂きました個人情報はこの保証書の目的以外には使用いたしません。

●品質向上のため予告なしに仕様を変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。